

Fate/Apocrypha Report

vol.003 (not for sale)

JAPAN, FRIDAY, 30 June, 2017

fate-apocrypha.com

The Great Holy Grail War break out 2017.7.1 ON AIR START

メインキャストコメント到着!

Question

- Q1. 台本をご覧になったときの印象はいかがでしたか?
- Q2. アフレコ収録の様子について教えてください。
- Q3. ファンのみなさんにメッセージをお願いします。

ジーク役:花江夏樹

Q1. 内容がギョッリなうえ、見慣れない横文字が沢山あり驚きました。

Q2. 原作小説を読み進めていますが、それでも解らない所を「Fate」の先輩方に色々教えて頂き収録しています。ジークは感情を抑えたセリフが多いので、あまり出し過ぎない事を意識するのが大変です。

Q3. 皆様に楽しんで頂けるように、ジークを演じさせて頂きますので宜しくお願い致します。

ルーラー役:坂本真綾

Q1. 最近悪役とか魔女とか、アクの強い役を演じる機会が多くて、ルーラーのような正統派ヒロイン的なキャラクターはちょっと久しぶりです。新鮮だなと思いました。

Q2. アフレコが始まって間もなく、花江くんが、キャストやスタッフを誘って収録後に親睦会を企画してくれました。これから一緒に頑張りましょう!と、士気が高まるような良い機会になりました。花江君に感謝です。

Q3. 「Fate/Grand Order」ではずっと演じてきたルーラーですが、今作品で改めて、まっさらな気持ちで彼女と向き合っています。がんばりますので放送を楽しみにしてください。

シロウ・コトミネ役:内山昂輝

Q1. まず、キャラクターがとても多いと思いました。そして、キャスト一覧のページに真名とクラスがそれぞれ書いてあって驚きました。これが「Fate」の世界か、と思いました。あと、台本では真名でセリフが書いてあるのですが、イベントに出演する際など真名を言うのはルール違反というのを今回初めて知って、それとびっくりしました。うっかり言っちゃいそうで、気を付けようと思いました。

Q2. 人数が多いので毎回アフレコスタジオがいっぱいになっています。あと序盤は、僕も含めて「Fate」作品に初参加の人が、「Fate」のルールや今回の「Fate/Apocrypha」独自のルールを勉強する場面が結構ありました。とくに長年参加されている諏訪部順一さんが先生となって教えてくれることが

多かったです。

Q3. 様々なキャラクターたちの思惑が交錯する物語の魅力もありますが、シンプルに映像の魅力がある作品でもあると思います。アフレコ中に見ていた完成途中の映像の中にも、激しいアクションシーンがたくさんあったので、見ごたえある作品に仕上がっていることと思います。ぜひご覧になってください。

赤のセイバー役:沢城みゆき

Q1. とにかく台本がカタカナの名前で溢れていて、これは大変だぞと。

Q2. バトルの速さについていくことが本当に不可能……!!

Q3. 声の入った「Fate/Apocrypha」も愛していただけますように、気合を入れて収録に臨みます。

赤のアーチャー役:早見沙織

Q1. 激しいバトルが繰り広げられてる……!と思いました。赤のアーチャーの初登場時は草葉の陰に隠れつつの台詞だったのですが、私自身戦いシーンを物陰から見るような気持ちで台本と映像を追っていました。

Q2. 本能的には真顔で落ち着いたキャラクターで、まろやかになりすぎないように、クールさともともと持っている属性を念頭に置きつつ収録しています。今後彼女の激しい一面が垣間見えるシーンもありそうなので、いまから楽しみにしています。

Q3. 個性的なキャラクターたちが織りなすバトルと心の動きに注目していただくと嬉しいです。「Fate」シリーズを応援してくださっている方はもちろん、これから新たに見るといっても楽しんで頂けると思いますので、ぜひご覧ください。

赤のランサー役:遊佐浩二

Q1. ちょっと今までの彼と印象が違いました。どう違うかは、観ていただく前には言えません。観て確かめてください。

Q2. みなさんしっかりとキャラクターをつかんでいるので、すごくスムーズに進みます。簡単に言うと、収録が早いです。

Q3. 動きの早いアニメです。迫力は十分。気になる展開が待っています。あとは赤のランサーが勝つことだけを祈っていただきたい!その声援が力になります。

赤のライダー役:古川慎

Q1. 学生時代からずっと好きだった「Fate」の世界がそこに広がっていて、その世界に関われるんだという、嬉しさと緊張が交じり合ったなんとも言えない高揚感がこみ上げてきました。赤のライダーと共に聖杯大戦を迎えられて、改めて気合が入りました。

Q2. 目の前で聖杯を巡る闘いが行われる様子は、

キャスト全員の気迫も相まって、とても臨場感のある収録になっています。自分もその一員なのだと思つと、とても誇らしい気持ちになりました。

Q3. 僕自身、「Fate/Apocrypha」という作品をアニメーションで見られる事がとても嬉しかったですし、シリーズのファンの方々もとても楽しみにしていると思います。制作する側の人間として内側から見ても、本当に面白い作品だと収録の度に感じております。聖杯大戦の顛末を是非アニメーションでも見届けてくださると嬉しいです。放送をお楽しみに。

赤のキャスター役:福田 徹

Q1. 台本より先に原作の小説を読ませていただいたのですが、まあ面白い!

Q2. 人数が多い。しかも豪華メンバー。そんな中に自分がいられるのが、緊張するやら誇らしいやら。

Q3. 我輩、すっかりこの物語のファンであります。皆さんと共に楽しみたいと思っております。

赤のバーサーカー役:鶴岡 聡

Q1. いきなりクワイマックスな印象に驚きましたが、裏を返せばある程度着地点を見る事が出来たとも言えるので迷わず進めると、ワクワクしました。

Q2. 赤のバーサーカーは毎回大変です。印象に残っているのは、ルーラーが生きて動き、喋っているのを目の当たりにした事。

Q3. 聖杯大戦の開幕です。僕にとっては2回目の聖杯を巡る戦いですが、今回も色々やらかす予感。是非、ご覧下さい。

赤のアサシン役:真堂 圭

Q1. 「Fate」初参加なのでまず世界観を理解するのが大変で、最初台本を見た時は何度も読み返しました。分からない事は知っている方に教えて頂いたり…今も勉強中です。

Q2. キャクターがたくさんいたので、誰がどの役なのかを把握するのが大変でした。人間なのかサーヴァントなのか黒なのか赤なのか……とよく覚えるのが大変です。

Q3. まだ分からない事だらけの「Fate」初心者ですが、精一杯赤のアサシンをやらせて頂きたいと思つます!よろしくお願ひします!

黒のセイバー役:諏訪部順一

Q1. 新たな戦いが始まるのか……と、身が引き締まる思いでした。

Q2. 大所帯ですね(笑)。「Fate」シリーズにおいて自分は長年アーチャーを務めてきたわけですが、今回はセイバーということ。ちょっとした気恥ずかしさのようなものを感じながらスタジオの隅の方の席に座っています。

Q3. 既に「Fate」シリーズに触れている方も、そうでない方も、ワクワク感をもって楽しみたいだけアニメ

になるのではないかと思います。ぜひ御覧下さい!

黒のアーチャー役:武内駿輔

Q1. 独自の世界観に参加するのが楽しみになりました。

Q2. 現場の皆さん、いつも仕事が早いです。

Q3. 参加できることがとても楽しみです。期待を裏切らぬよう、精一杯努めます!

黒のランサー役:置鮎龍太郎

Q1. 対立構造のようだ。とりあえず、キャストは誰がどの役で、赤黒どっちなんだろう?原作あるの?とか情報ください。みたいな(笑)

Q2. 当たり前と思われている作品世界の設定なども、正確に理解している人が多くないので(笑)演者の想像力がフルに活用された上でディレクションが成され、成立しています。

Q3. 素晴らしいオリティで展開するバトル、二陣営の人間模様など、見どころ満載です。お楽しみに。

黒のライダー役:大久保 瑠美

Q1. これから「Fate/Apocrypha」が始まるんだと感慨深い思いでした。私にとって「Fate」シリーズは思い入れのある作品なので、緊張もしましたし、同じくらい嬉しい気持ちが強かったです。この聖杯大戦を自分なりに最後まで見届けられたらと思います。

Q2. 新人から大先輩までいらっしゃる現場は数少ないので、とても貴重な現場だと思います。若手がミスしても先輩方がしっかりフォローしてくださるので安心感がありますね。お話しもたくさんして下さるので、とても楽しいです。

Q3. いよいよ聖杯大戦が始まります。それぞれが聖杯への願いを抱いて戦いに赴いていきます。彼らの願い、想い、そしてその結末まで、私も一緒にその旅路を是非見守って下さい。応援よろしくお願ひ致します。

黒のキャスター役:宮本 充

Q1. 実は「Fate」のことを良く知りませんでした。最初に台本を読んだ時、セリフの意味が全然分かりませんでした。「キャスター」って何?「ゴレム」って?物語の世界観や人間関係を教えて貰って、ようやく理解出来ました。それにしても壮大なお話!もっと勉強しなくては。

Q2. みんな若い!最近アニメのスタジオに行くといつもそう思います。収録では「静かな語り口の内に秘めた強い意志」の表現に苦労しました。どうしてもセリフに感情を乗せすぎて、音響監督の岩浪さんに、「もっと淡々と」と何度も言われました。

Q3. 壮大なスケールの物語ですが、登場人物ひとりひとりに生身の人間の心の物語があります。それを膨らませるのが僕たちキャストの仕事だと思っています。アクションも素晴らしいですが、人間模様もどうぞお楽しみ下さい。

黒のバーサーカー役:野中 藍

Q1. これから始まるんだなあと、とても楽しみになりました!「Fate」シリーズのアニメ初出演だったので、とても光栄に思いました。

Q2. 攻撃する時に「ウー!!!」と喉をしめて発生しているのを、喉を傷めないように気をつけています。

Q3. 色々なキャラがそれぞれ想うところがあって、そんなキャラクター達がこれからどう絡んでいくのか、私もとても楽しみにしています。是非ご覧くださいませ。

黒のアサシン役:丹下 桜

Q1. 内容難しい。(笑)今回のアニメ化で、黒のアサシンを演じるのは2回目です。『Fate/Grand Order』の時は、思っていた印象よりも幼く演じるようにリクエストいただいたのですが、今回は最初からそのつもりで臨みました。

Q2. 「魔術師」とか言いにくい言葉や、カタカナワードが台詞に入っていると本番前、ブース内であちこちから練習する声が聞こえます。

Q3. 「Fate/EXTRA」に続いて「Fate/Apocrypha」でも、「Fate」シリーズに参加させていただき、とても嬉しいです。それぞれキャラクターも全く違うタイプなので、ぜひお楽しみください。



2017.7.1 ON TV

TOKYO MX・BS11・群馬テレビ・とちぎテレビ/7月1日より毎週土曜24:00
MBS/7月4日より毎週火曜27:30
Netflix/7月3日より毎週月曜独占配信

INTRODUCTION
かつて、冬とよばれる街で執り行われていた、七人の魔術師と英霊たちによる「聖杯戦争」。しかし第二次世界大戦の混乱に乗じて、「とある魔術師」が聖杯を強奪する。数十年前が経ち、その聖杯を象徴に掲げたユグドミレニア一族は、魔術協会からの離反、独立を宣言。怒れる魔術協会は刺客を送り込むが、彼らが召喚したサーヴァントによって返り討ちに遭う。――サーヴァントに対抗するにはサーヴァント。――
「聖杯戦争」のシステムが変更され、七騎対七騎というかつてない規模の戦争が勃発。かくして、ルーミア・トリアファスを舞台に空前絶後の規模の戦争――「聖杯大戦」が幕を開ける。

MAIN CAST

ジーク:花江夏樹 ルーラー:坂本真綾 シロウ・コトミネ:内山昂輝
赤のセイバー:沢城みゆき 赤のアーチャー:早見沙織 赤のランサー:遊佐浩二 赤のライダー:古川 慎 赤のキャスター:福田 徹 赤のバーサーカー:鶴岡 聡 赤のアサシン:真堂 圭
黒のセイバー:諏訪部順一 黒のアーチャー:武内駿輔 黒のランサー:置鮎龍太郎 黒のライダー:大久保瑠美 黒のキャスター:宮本 充 黒のバーサーカー:野中 藍 黒のアサシン:丹下 桜
獅子劫界深:乃村健次 ターニング・プレストン:ユグドミレニア:榎山信之 フィオリ・フォルヴェグ:ユグドミレニア:赤崎千夏 カルレス・フォルヴェグ:ユグドミレニア:小杉裕介
ゴルド・ムジーク:ユグドミレニア:大川 逢 セレネ・アイスコル:ユグドミレニア:石上静香 ロゼ・フレイム:ユグドミレニア:加藤英美里 六等玲瓏:中原麻衣

MAIN STAFF

原作:東出祐一・TYPE-MOON キャクター原案:近衛乙嗣 監督:浅井義之 シリーズ構成:東出祐一 キャクターデザイン:山田有慶
サブキャラクターデザイン:須藤智子 プロップデザイン:出中一真/伊藤公規 モンスターデザイン:鎌本秀和
アクションディレクター:榎戸 毅/坂詰高仁 美術監督:井上一広 美術設定:須江信人 色彩設計:茂木孝浩/生真真紀子
CGディレクター:中島 宏 撮影監督:岡崎正春 編集:高坂 夢 音響監督:若原美和 音響制作:HALF H.P STUDIO 音楽:横山 克 制作:A-1 Pictures
オープニングテーマ:「英皇 運命の詩」GEOIST (SACRA MUSIC) エンディングテーマ:「Desir」GARNDELIA (SACRA MUSIC)

原作情報



Fate/Apocrypha vol.1
「外典:聖杯大戦」
著/東出祐一
イラスト/近衛乙嗣
定価1,143円(税別)



Fate/Apocrypha vol.2
「黒の輪舞、赤の祭典」
著/東出祐一
イラスト/近衛乙嗣
定価1,238円(税別)



Fate/Apocrypha vol.3
「聖人の凱旋」
著/東出祐一
イラスト/近衛乙嗣
定価1,238円(税別)



Fate/Apocrypha vol.4
「熾天の杯」
著/東出祐一
イラスト/近衛乙嗣
定価1,200円(税別)



Fate/Apocrypha vol.5
「邪竜と聖女」
著/東出祐一
イラスト/近衛乙嗣
定価1,400円(税別)